

第90回アカデミー賞®主演女優賞、助演女優賞、編集賞ノミネート!!

オーストラリア映画テレビ芸術アカデミー賞 主演女優賞 助演女優賞 受賞
ゴールデングローブ賞® 助演女優賞 受賞
ハリウッド映画賞 アンサンブル賞 助演女優賞 受賞

マーゴット・ロビー セバスチャン・スタン アリソン・ジャネイ

I, TONYA

アイ, トーニャ

史上最大のスキャンダル

AI FILM PRESENTS A LUCKYCHAP ENTERTAINMENT PRODUCTION A CLUBHOUSE PICTURES PRODUCTION A CRAIG GILLESPIE FILM "I, TONYA" SEBASTIAN STAN JULIANNE NICHOLSON with BOBBY CANNAYALE and ALISSON JANNEY
CREATED BY MARY VERNEUVE AND LINDSAY GRAHAM COSTUME DESIGNER JENNIFER JOHNSON COMPOSER PETER NASKIEL MAKEUP ARTISTS SUSAN JACOBS JEN ANDROSS PRODUCTION DESIGNER JADE HEALY EDITOR TATIANA S. REISEL, A.C.E.
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY NICOLAS KHARAKATSIANG EXECUTIVE PRODUCERS LEN BLAVATNIK AVY GLAUD CRAIG GILLESPIE VINCE HOLLER TORY HILL ZANNE DEVINE ROSANNE KORENBERG
PRODUCED BY BRYAN UNWELLES STEVEN ROGERS MARGOT ROBBIE TOM ACKERLEY WRITTEN BY STEVEN ROGERS DIRECTED BY CRAIG GILLESPIE
COPYRIGHT © 2017 AI FILM ENTERTAINMENT LLC. ALL RIGHTS RESERVED.
配給: ショウゲート

tonya-movie.jp

彼女は一瞬にして世界中から愛され、世界中から憎まれた



衝撃実話! 世界絶賛!!

トーニャ・ハーディングが起こした、オリンピック代表権をめぐるライバル襲撃事件——。フィギュアスケート史上最大のスキャンダルの真実が今明かされる!

衝撃実話に世界が賞賛!

本年度アカデミー賞®最有力! 3部門 (主演女優賞・助演女優賞・編集賞) ノミネート!

ゴールデングローブ賞® 助演女優賞 受賞!

受賞&ノミネートの嵐!

ゴッサム賞 ハリウッド映画賞 放送映画批評家協会賞 オーストラリア映画テレビ芸術アカデミー賞
インディペンデント・スピリット賞 アメリカ映画俳優組合賞 アメリカ編集監督組合賞 アメリカ脚本家組合賞
アメリカ製作者組合賞 アメリカメイクアップアーティスト/ヘアスタイリスト組合賞 英国アカデミー賞
アメリカ衣装デザイナー組合賞 サテライト賞 デトロイト映画批評家協会賞 ワシントンDC映画批評家協会賞
ニューヨーク・オンライン映画批評家協会賞 サンフランシスコ映画批評家協会賞 ボストン映画批評家協会賞
シカゴ映画批評家協会賞 フィラデルフィア映画批評家協会賞 シアトル映画批評家協会賞
フェニックス・オンライン映画批評家協会賞 ヒューストン映画批評家協会賞 ダラス・フォートワース映画批評家協会賞
ラスヴェガス映画批評家協会賞 フロリダ映画批評家協会賞 シカゴ・インディペンデント映画批評家サークル
オースティン映画批評家協会賞 女性映画批評家協会賞 コロンバス映画批評家協会賞 女性映画ジャーナリスト同盟映画賞
アメリカキャスティング協会賞 ロサンゼルス・オンライン映画批評家協会賞 ネヴァダ映画批評家協会賞
デンヴァー映画批評家協会賞 ジョージア映画批評家協会賞 全米映画批評家協会賞 サンディエゴ映画批評家協会賞
ノーステキサス映画批評家協会賞 ユタ映画批評家協会賞 インディアナ映画批評家協会賞
サウスイースタン映画批評家協会賞 フェニックス映画批評家協会賞 ノースカロライナ映画批評家協会賞
オクラホマ映画批評家協会賞 ハワイ映画批評家協会賞 ヴァンクーヴァー映画批評家協会賞
ロンドン映画批評家協会賞 オンライン映画批評家協会賞



イオンシネマ多摩センター
テレホンサービス 042-355-8700
http://www.aeoncinema.com/

トーニャ・ハーディングによるフィギュアスケート界を揺るがした、衝撃の実話
前代未聞・史上最大のスキャンダル——。
 オリンピック出場権を巡る、ライバル襲撃事件の真相が明らかに!

アメリカ人女性初、史上二人目のトリプルアクセル成功者である、トーニャ・ハーディング。

彼女が94年リレハンメルオリンピック出場権を得るために元夫等にライバル襲撃を命じたと疑惑の目を集めた、「ナンシー・ケリガン襲撃事件」は、衝撃的な事件としてマスコミの恰好のネタとなり、報道もエスカレートした。しかし、全世界を揺るがしたスキャンダル・オン・アイスを真実を知っている人はどこまでいるのだろうか?本作ではトーニャの生い立ちから、大きな影響を与えた母親をはじめとする特殊な人間関係、疑惑の事件や、オリンピック競技中に審査員に涙で訴えるという靴紐問題までを追求。昨年のトロント国際映画祭で大きな話題を集め、アカデミー賞3部門ノミネート、ゴールデングローブ賞を受賞(助演女優賞)するなど賞レースを賑わせている。

いかにして事件が起きたのか、その真相に迫るにつれ弱冠23歳で世界のヒール役に転じた元スケーターの新たな顔が見えてくる。氷上のプリンセスから犯罪者へ、人生の頂点からどん底へと突き落とされた彼女の想像を絶する人生は、悲しくもどこか愉快で、ワイルドでクレイジー。そんなトーニャの半生が、今スクリーンで明らかになる!



母親役のアリソン・ジャネイの強烈な演技に映画賞騒然!
 迫力のスケートシーン、キャッチーな楽曲、ユーモア溢れる秀逸作誕生!



この事件の裏にあったのは、貧困脱出のために娘にスケートを習わせ、「あの娘はどうせダメだと言わないと力を発揮しない」という身勝手すぎる理念の元、言葉と体の暴力でねじ伏せる鬼母と、普通に愛される事を知らずに育ったトーニャの物語。トーニャに扮するのは、「スーサイド・スクワッド」などで知られるマーゴット・ロビー。本作のプロデューサーも努めた彼女は、4カ月に渡るスケート特訓を経て、複雑な役を決然と演じきった。そしてもう一人の主演、母ラヴォナ役には、エミー賞を7度受賞している演技派のアリソン・ジャネイが挑んだ。アリソンの怪演は世界で絶賛を受け、第75回ゴールデングローブ賞助演女優賞を獲得している。トーニャの元夫、ジェフには「キャプテン・アメリカ」シリーズに出演しているセバスチャン・スタン。幼少期のトーニャ役には「gifted/ギフトド」で天才子役として賞賛を集めたマッケナ・グレイスなど実力派が揃う。そして、関係者本人達の食い違う証言を元に作られた脚本を秀逸に演出したのは、「ラースと、その彼女」のクレイグ・ギレスピー監督だ。世紀のスキャンダルを描く一方で、この映画でしか観ることのできないアングルで活写されたフィギュアスケートシーンは必見。壮絶なトーニャの人生を、ときにユーモラスに表現する本作はアカデミー賞編集賞にもノミネートされた。そして、ドリス・デイの「わたしを夢見て」やシカゴのヒット曲「長い夜」、スージー・アンド・ザ・バンシーズによる、イギー・ポップのカバー曲「THE PASSENGER」など懐かしのナンバーが、映画に軽やかな空気を吹き込んでいる。

STORY

貧しい家庭で、幼いころから暴力と罵倒の中で育てられたトーニャ・ハーディング(マーゴット・ロビー)。天性の才能と努力でアメリカ人初のトリプルアクセルを成功させ、92年アルペールビル、94年リレハンメルと二度のオリンピック代表選手となった。しかし、彼女の夫だったジェフ・ギルリー(セバスチャン・スタン)の友人がトーニャのライバルであるナンシー・ケリガンを襲撃したことで、スケート人生は一変。転落が始まる。一度は栄光を掴み、アメリカ中から大きな期待を寄せられたトーニャ・ハーディングだったが、その後、彼女を待ち受けていたのは……。フィギュアスケート史上最大といわれる衝撃的な事件の意外な真相と、彼女の波乱万丈な半生の物語。

登場人物



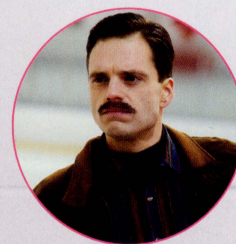
トーニャ・ハーディング

《マーゴット・ロビー》
 《幼少期:マッケナ・グレイス》
 アメリカ人女性初のトリプルアクセル成功者、現在は1児の母で造園業に従事。



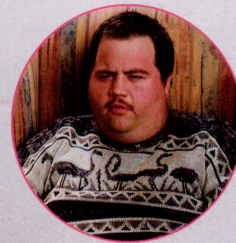
ラヴォナ・ハーディング

《アリソン・ジャネイ》
 トーニャに大きな影響を与えた、超絶鬼母。トーニャは4番目の夫の5番目の子供。



ジェフ・ギルリー

《セバスチャン・スタン》
 トーニャの元夫。オリンピック前のナンシー・ケリガン襲撃事件の中心人物。現在は別の女性と結婚。



ショーン・エッカート

《ポール・ウォルター・ハウザー》
 ジェフの友人。自称元諜報員。実際はニートで童貞。襲撃事件の実質首謀者。

「ナンシー・ケリガン襲撃事件」とは?

1994年の1月6日。リレハンメルオリンピックの代表選考会となる全米選手権の会場で優勝候補とされていたナンシー・ケリガンが、練習後に何者かに右ひざを殴打され怪我を負う。当然彼女は今大会の欠場を余儀なくされ、トーニャ・ハーディングが優勝を飾る。ところが、事件発生から2週間後に、トーニャの元夫等が襲撃事件の犯人として逮捕され、トーニャの関与も疑われる。全米スケート協会とアメリカオリンピック委員会はトーニャのオリンピック出場権をなくしようとしますが、彼女は聴聞会を妨害するために訴訟を提起。泥沼に陥りながらも、最終的にトーニャの主張が通り、リレハンメルオリンピックに出場。しかし、トリプルアクセルの失敗や靴紐の不具合などで8位入賞に終わる。一方のナンシー・ケリガンは銀メダルを獲得した。



キャスト:マーゴット・ロビー セバスチャン・スタン アリソン・ジャネイ ジュリアヌ・ニコルソン ポール・ウォルター・ハウザー マッケナ・グレイス ほかに
 監督:クレイグ・ギレスピー 製作・脚本:スティーヴン・ロジャース 作曲:ピーター・ナッシュ 編集:タチアナ・S・リーゲル 衣装デザイン:ジェニファー・ジョンソン

原題:I, TONYA 2017年/アメリカ/英語/120分/カラー/シネマスコープサイズ/PG12/字幕翻訳:中沢志乃